

1	審議会名	真田地域協議会
2	日時	平成24年3月15日(木) 午後2時00分から午後6時00分まで
3	会場	真田地域自治センター3階 301会議室
4	出席者	飯島一雄委員、池田恵一委員、大久保幸子委員、大滝祐治委員、大日方孝委員 金井定男委員、桑田まなみ委員、佐藤和雄委員、清水茂委員、関貞徳委員 財部浩子委員、田中新平委員、堀内厚子委員、若林ゆき子委員 【欠席委員】6名
5	市側出席者	笠原センター長、荒井地域振興課長、大塚市民生活課長、若林健康福祉課長 大塚産業観光課長、中山建設課長、大久保上下水道担当係長、 柳沢生涯学習担当係長、深井消防課長、滝沢地域政策係長、中村庶務係長、林主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成24年3月20日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(関副会長)
2	会長あいさつ	(佐藤会長) 3月も半ばとなったが外を見ればまだまだたくさん雪が残っている、最近のニュースでは南方の島でも日照不足に困窮していると報道されていた。菅平をはじめ真田地域での影響が懸念される。本日は23年度最後の協議会であり、24年度わがまち魅力アップ応援事業の審査を中心に行う。この事業を有効に活用し地域の活力確保につながれば良いと思う。委員の皆さんからも意見を出していただきより良い事業となることを期待している。
3	真田地域自治センター長あいさつ	(笠原センター長) 3期から1期までそれぞれの御立場で協議会委員をお勤めいただき感謝申し上げます。また、各分科会においても意見書をまとめ市長へ提出されたこと、節目を迎え、新たな上田市の地域分権第4ステージにバトンタッチできることに御礼申し上げたい。第4ステージは自治基本条例が制定され地域内分権の大きな柱として、これからそれを担っていくこととなるが、自治センターの充実、地域予算、地域自治センターにおいても地域の裁量で予算を執行できるような裁量の拡大を行うこと、また、地域に応じた形で地域経営会議を設置していくこととなっている。平成32年まで3年毎に区切り、3つのステップで進めていく。それぞれの御立場で御協力をお願いしたい。最後に、私事であるが3月に退職する。3年間御指導御協力いただきありがとうございました。
4	会議事項(進行:佐藤会長)	
	(1)	平成24年度わがまち魅力アップ応援事業補助金の応募事業審査 (会長) 事務局から日程等説明願います。 ~資料に基づき事務局から説明~ (会長) 事前に応募事業の関係書類を配布しましたので、審査に入ります。選考申込があったのは、特色あるまちづくり応援事業5件、内、継続事業3件、個性あるふるさとづくり応援事業2件、内、継続事業2件、合計7件です。まずは、特色あるまちづくり応援事業のうち新規事業について審査を行います。 新規事業審査 特色あるまちづくり応援事業(新規分) 1) 菅平高原憩いの森整備事業 ~資料に基づき、申請者プレゼンテーション~ (会長) 説明に対し質問等ありますか。 (委員) 後々の管理については自治会が行うのか、申請団体が行うのか。

- (申請者) 申請団体が行う。市有地であり市と無償貸与契約をしている。
(委員) 無償貸与契約は何年更新か。
(申請者) 1年更新である。
(センター長) 公園法については、どのようになっているか。
(申請者) 環境省の自然公園法が関係するが、園地事業というなかで実施する協議している。

2) 雪上ハイキングコースの設置

～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

- (会長) 説明に対し質問等ありますか。
(委員) このようなコースは県下にいくつあるのか。他市町村の既設コースの現地調査は行ったか。
(申請者) 県下には20以上のコースが存在すると思う。様々なコースを見てきたが、このように看板整備してあるところは少ない。
(委員) 昨年の審査でも安全管理について指摘があったが、他市町村の既設コースでの事故事例の検証や対応策の調査をしたか。
(申請者) ここ1、2年でスノーシューが原因となった重大事故や遭難事件はないと思う。
(委員) 印刷などの見積業者が県外であるが。県外業者でなければならない特殊なものなのか。
(申請者) 写真やデザインなども含めてアウトドアについて熟知した会社に依頼した。
(委員) 集客見込などどのようになっているか。
(申請者) 試験的に制作したマップをアウトドア用品店に配置したところ良い反響があった。関連用品の売り上げも好調のようで、ニーズは多いと思う。
(センター長) いかに人を呼び込むかの戦略が見えない。スキー、スノーボードで有名な菅平であるので、菅平観光協会等とも連携し、一体となった観光PRをしていただきたい。また、自然公園法に基づく申請等に不備の無いようにお願いしたい。
(委員) 冬の菅平からの景色は素晴らしく、歩くことで楽しめると思う。
(センター長) どれだけの利用者がいたのかを確認する方策を講じないと成果・効果が見えない。
(申請者) 対応策を検討したい。また、利用者からの感想や意見を出してもらえる仕組みも考えていきたい。
(委員) 用具のレンタルなどについても紹介するなど、利用者が気軽に始められるような仕組みづくりも必要ではないか。
(申請者) レンタル業者の保有する用品などを確認しながら仕組みを整えたい。

継続事業審査

- (会長) 継続分である特色あるまちづくり応援事業と個性あるふるさとづくり応援事業についての協議をします。これらの事業については実績の状況も確認しながら、原則的には採択としますが、事業実施に関してご意見やアドバイスをお願いしたい。

特色あるまちづくり応援事業(継続分)

1) スノーボールバトル I N菅平高原&戦国雪合戦

～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

- (会長) 説明に対し質問等ありますか。
(委員) 見積書と収支予算書、積算内訳の数量、単価が異なっているが。
(申請者) 見積書の記載誤りであり訂正します。

2) トップアスリートが教える!チャレンジスポーツ塾

～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

- (会長) 説明に対し質問等ありますか。
(委員) 24年度は400人程度集めたいという説明だが、収支予算書では250名分の参加者負担金を見込んでいるが。
(申請者) 予算書では最低限の参加人数で算出した。

(委員) 内容は青少年の育成について非常によいことと思う。積算内訳書の単位に誤りがあるので訂正いただきたい。

(委員) 参加者募集はどのような方法で行うのか。

(申請者) 真田地域の小中学生には学校を通じてチラシを配布する。また、市内向けには市内5つの総合型地域スポーツクラブを通じて周知し、全県では長野県の総合型地域スポーツクラブ協議会を通じて周知する。さらにスポーツクラブのHPで全国的に周知することを予定している。

(委員) 高額な謝礼の講師を呼んで開催するので、もっと参加者を集めて欲しい。

(申請者) 今後の課題点として検討したい。

3) 御屋敷つつじ祭り

～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 説明に対し質問等ありますか。

(委員) 備品購入費について見積書と収支予算書で若干の差異があるので訂正いただきたい。

(申請者) 訂正します。

(会長) PRに務めていただき、大勢の参加者を集めていただきたい。

個性あるふるさとづくり応援事業(継続分)

1) 真田の歴史と文化を守り、自治会員のふれあえる里、真田自治会

～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 説明に対し質問等ありますか。

(委員) 備原材料費、印刷製本費について見積書と収支予算書で若干の差異があるので訂正いただきたい。

(申請者) 訂正します。

(会長) 編集概要を見ると真田の歴史など非常に良い内容となっているので真田自治会だけでなく真田地域全体に配布してはどうか。版を保管しておいて後々にでも配布できるようにしておいていただきたい。

2) 自然と文化の地域資源を活かした活気あふれる集落づくり事業

～資料に基づき、申請者プレゼンテーション～

(会長) 説明に対し質問等ありますか。

【質疑・意見等】

- ・ なし

(2) 平成24年度特色あるまちづくり応援事業(新規分)調書集計結果の報告・審査

(会長) 特色あるまちづくり応援事業についての審査結果の集計ができたようなので、事務局から報告願います。

～事務局から集計結果を報告～

(会長) 集計結果の報告がありました。順番に事業の採択・不採択について検討していきたいが、まず、1番目の菅平高原憩いの森整備事業の採択について御意見ありますか。事務局から報告のとおり点数的には問題ないと思うが、内容について御意見などあれば出していただきたい。

(委員) 昨年の審査で採択になっているものであるので、本年も採択で問題ないと思う。

(センター長) 昨年、採択となっているにもかかわらず、事業実施に至らなかった点などを踏まえ意見を付けて採択することとしては如何か。

(会長) 昨年度に採択となった事業であり、顕在化していた様々な課題についても解決できる見通しがついたということで再申請いただいたものである。解決すべき様々な課題について正確

に手続きを進め、確実に事業実施をしていただきたいという意見を付けて採択としたいと思うが如何か。菅平の玄関口であり、ここがきちんと整備されることは菅平にとってもイメージアップにつながるものと思う。

(委員) 合計点の比較ではなく、各項目の点数の比較は可能か。それを元に是正すべき点を挙げてはどうか。

(委員) 客観的な評価であるので概ね良いということであれば良いのではないのでしょうか。何か意見があればそこに付すということによいのではないか。

(委員) 後々の管理についてしっかりと行って欲しい。

(会長) 御意見を出していただきました、こちらについては管理について、事業実施についての条件を付け、採択でよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 菅平高原憩いの森整備事業 条件付採択

(会長) 2番目の雪上ハイキングコースの設置の採択について御意見ありますか。昨年度の審査では安全性という部分で課題が残るとされたが、この部分について看板の設置など取り組むということである。昨年の審査で課題とされた部分については概ね解決策を講じたようである。

(委員) 点数は採択の絶対条件か。

(事務局) 目安としていただきたい。採択の可否については審査で判断していただきたい。

(委員) 安全管理という部分は非常に難しいのではないか。

(会長) 自己責任であることを明確にすることである。また、整備するからには利用をしてもらわなければいけないのでPRが重要となる。安全に大勢の皆さんに利用していただけるような整備を期待したい。

(委員) 菅平観光協会でもスノーシューを大きく取り上げたコマーシャル映像なども撮影しており今後さらに宣伝に力を入れる予定である。

(会長) 出していただいた意見を付け、採択でよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 雪上ハイキングコースの設置 採択

(3) 平成24年度わがまち魅力アップ応援事業(継続分)についての審議

(会長) 継続事業分については原則的に採択としたいが、事業実施に際して条件、アドバイスなどがありましたら、出していただきたい。

特色あるまちづくり応援事業

1) スノーボールバトルIN菅平高原&戦国雪合戦

(会長) 説明にもあったが、設備も整ってきたというなかで行われている、継続採択でよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ スノーボールバトルIN菅平高原&戦国雪合戦 採択

2) トップアスリートが教える!チャレンジスポーツ塾

(会長) 昨年の事業実施時に内容を見たが子ども達が非常に生き生きと参加していた。特に意見が無いようであれば継続採択でよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ トップアスリートが教える！チャレンジスポーツ塾 採択

3) 御屋敷つつじ祭り

(会長) 昨年は採択になっていたものの、東日本大震災に伴い自粛したというのですが、特に意見等なければ採択でよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 御屋敷つつじ祭り 採択

個性あるふるさとづくり応援事業

1) 真田の歴史と文化を守り、自治会員のふれあえる里、真田自治会

(会長) 継続して取組まれている事業であり、採択としてよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 真田の歴史と文化を守り、自治会員のふれあえる里、真田自治会 採択

2) 自然と文化の地域資源を活かした活気あふれる集落づくり事業

(会長) 区民広場の整備が着々と進められている状況であり、採択としてよろしいか。

- ・ 全員了承

【決定事項】

- ・ 自然と文化の地域資源を活かした活気あふれる集落づくり事業 採択

(4) 平成23年度わがまち魅力アップ応援事業の実績報告会

(会長) 平成23年度で補助が終了する事業の実績報告をしていただきます。報告後に質疑応答の時間を取るので、今後の事業展開について意見等ありましたら、発言をお願いします。

個性あるふるさとづくり応援事業

1) 文化財や歴史、伝統の継承は未来を創造する礎「ねじとわら馬引きの里」戸沢自治会
～資料に基づき、申請者から実績報告～

特色あるまちづくり応援事業

- 1) 歴史的観光地の賑わい創設及び地域活性化事業
- 2) 真田一族の郷しあわせむら(幸村)のお宝発見ウォークツアー
- 3) 「地域の魅力再発見」モバイル写メコンテスト
- 4) 身代わり地藏りんご祭り
～各々資料に基づき、申請者から順次実績報告～

【質疑・意見等】

- ・ なし

(5) その他

地域協議会意見書について

(会長) お手元にあると思いますが地域協議会としての意見書を、1月20日に市長に提出いたし

ました。その回答は近日中に出るということですので、出たところで後日郵送いたします。
その他に委員の皆さんから何かありますか。

【質疑・意見等】

- ・ なし

地域振興事業基金活用事業について

(荒井地域振興課長) 地域振興事業基金活用事業について各課長から説明をさせていただきます。

～資料に基づき、各課長から説明～

(会長) 説明に対し質問等ありますか。

(委員) 産業観光課の真田の郷PR用看板設置委託事業については、23年度実績0となっているが今後計画はあるか。

(大塚産業観光課長) 幸村街道会の大型看板が設置されたことに伴い、今回は削除した。今後、ゆきむら夢工房全体のなかで研究していきたい。

(委員) 根子岳登山道整備について期間は。また、工事期間中の迂回路などはあるか。春夏は利用客が非常に多いので通行止はよろしくない。

(大塚産業観光課長) 自然公園法の関係で環境省へ届出が必要であるので3月中にはそちらの手続きに着手し、夏のトップシーズンまでには完了するように発注したい。迂回路については研究していきたい。

(会長) 質疑等無いようですので議事は終了とする。慎重な審議ありがとうございました。以上をもって23年度の地域協議会、また、第3期の真田地域協議会が終了となる。私も3期務めさせていただき退任となる。御世話になった皆さんに感謝申し上げたい。6年間の協議会で前半4年間は副会長、後半2年間は会長を務めるなかで市政の運営を目の当りにし、地域協議会がその一翼を担っていることに身の引き締まる思いで取り組み、今期は3件の意見書を提出したところである。今後の地域協議会の役割としては、こちらから様々なことを発信していかなければならないと思う。市に対して地域として何を必要としているのか、快適な暮らしのためにはどのようにしていかなければならないのかなどを発信していくことが重要であると思う。魅力アップ応援事業については今後も多くの地域の各種団体が活用することにより地域の活力アップに大いに役立つものと思う。今後も多くの申請があり真田地域で元気の出るまちづくりが盛んになることを期待している。

5 その他

～事務局から閉会後の日程説明～

6 閉会

～閉会后、記念写真撮影および交流・文化施設の概要をまとめたDVDを観覧～